

# I Tコーディネータの 皆さんへの期待

平成21年3月28日

日本商工会議所情報化推進部部長 小松靖直

# 目次

0. 大型景気対策のスピード実施を（略）
1. 中小企業の実態
2. 大企業と中小企業の生産性比較
3. 商工会議所の地域再生への取り組み
  - 例①：観光振興の推進
  - 例②：JAPANブランド育成支援事業
  - 例③：地域資源∞全国展開プロジェクト
  - 例④：IT経営応援隊事業
4. 地域再生に求められるものは？
5. ITコーディネータへの期待

# 0. 大型景気対策の スピード実施を (略)

「経済危機克服のための有識者会合」  
(平成21年3月21日)における  
岡村日商会頭の意見

# 1. 中小企業の実態

# 中小企業の実態

- **中小企業の数：約419.8万社**  
(会社数+個人事業者数) ※うち小規模企業：約366.3万社
- **全企業に占める割合：99.7%** ※うち小規模企業：87.0%
- **全雇用者に占める割合：69.4%**

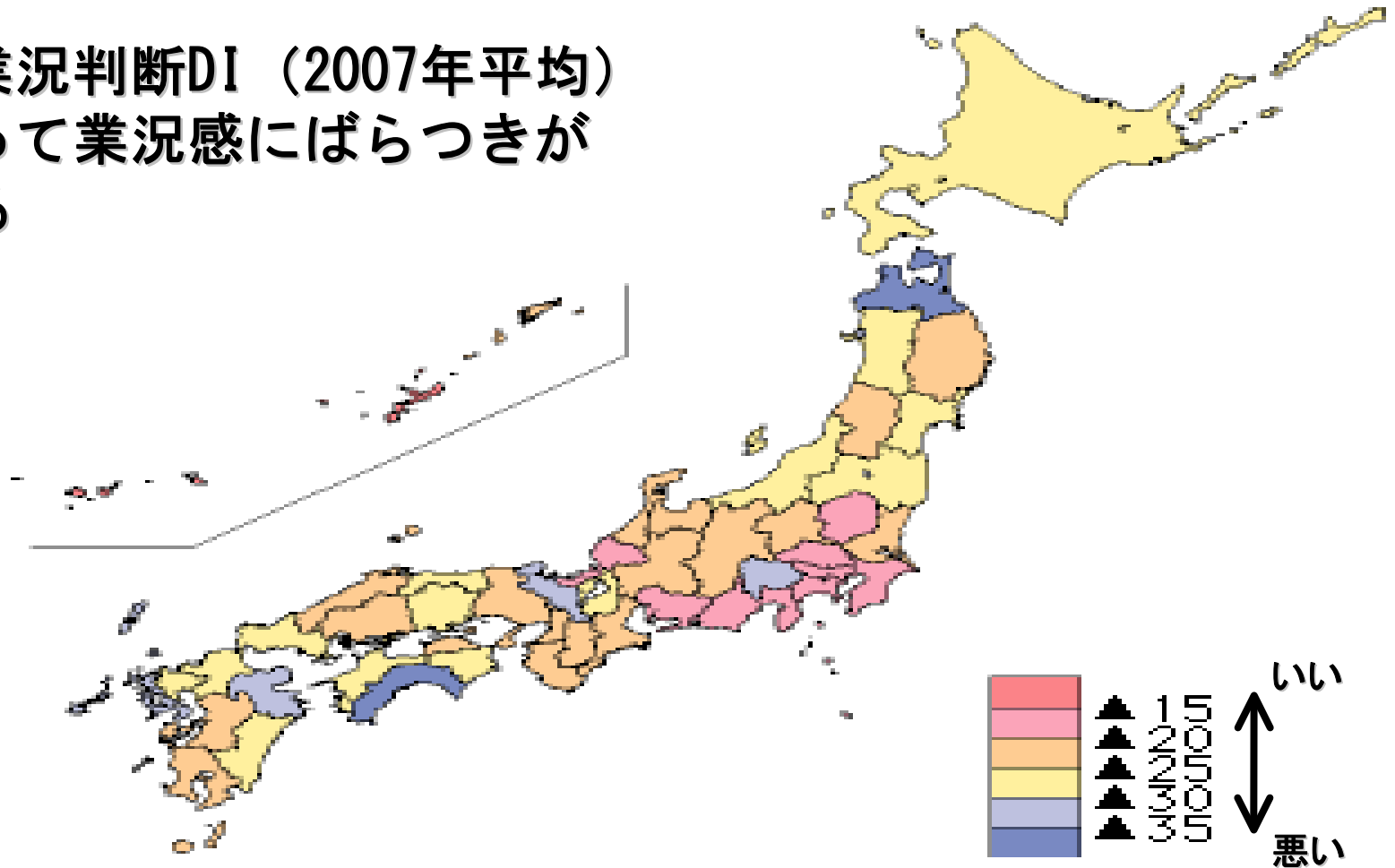
(総務省「事業所・企業統計調査」(2006年)を再編加工)

**雇用者は約3,000万人**  
**経営者・家族を含めると5,000万～6,000万人**

**日本人の約半数が中小企業に従事**

# 地域別に見た中小企業の業況感

◆都道府県別業況判断DI (2007年平均)  
地域によって業況感にばらつきが生じている

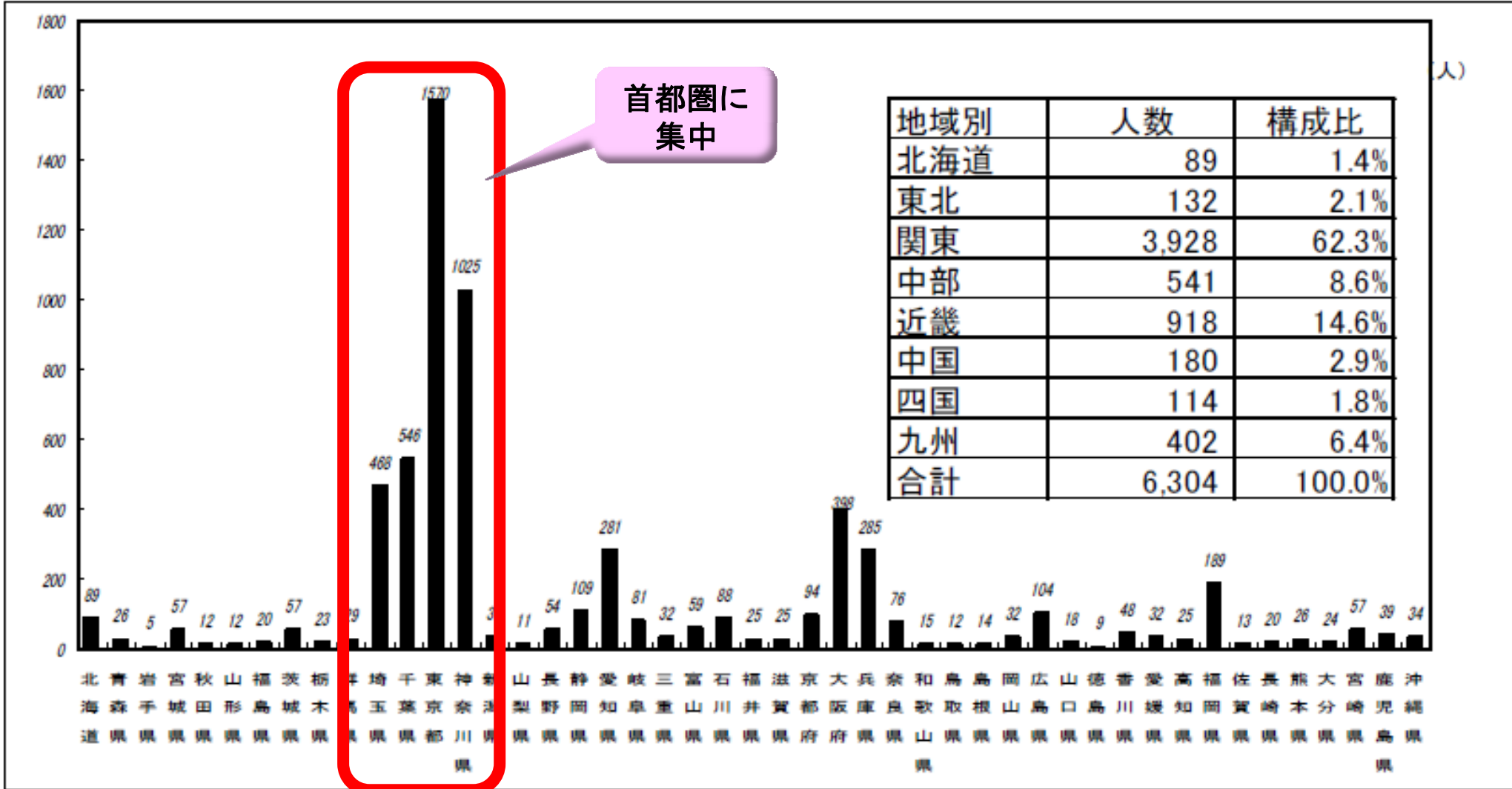


資料：中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」

(注) 数値は2007年1-3月期、4-6月期、7-9月期、10-12月期の値(季節調整値)を単純平均したもの。

# 「ITコーディネータ」資格保有者の県別・地域別分布

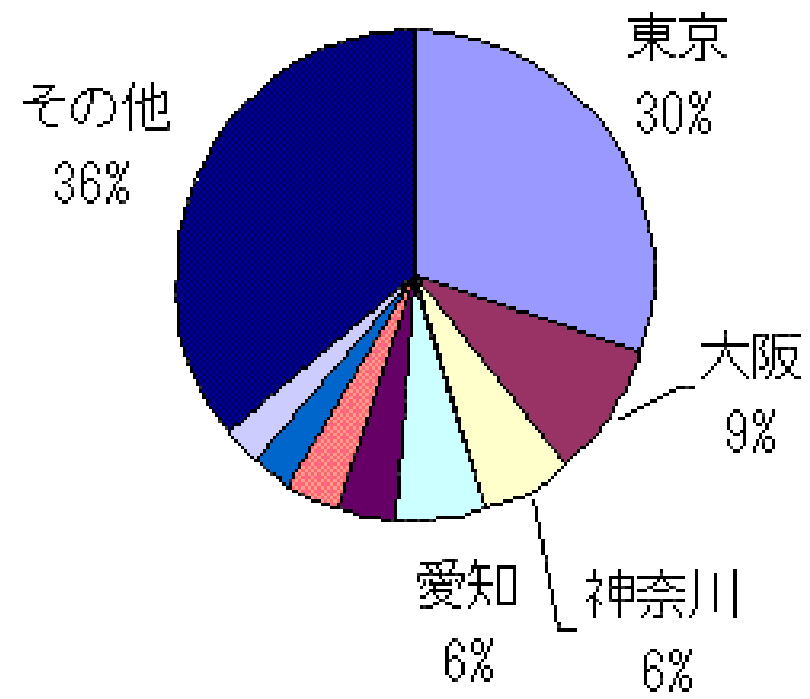
資格保有者(現時点の資格保有者) 6,304名



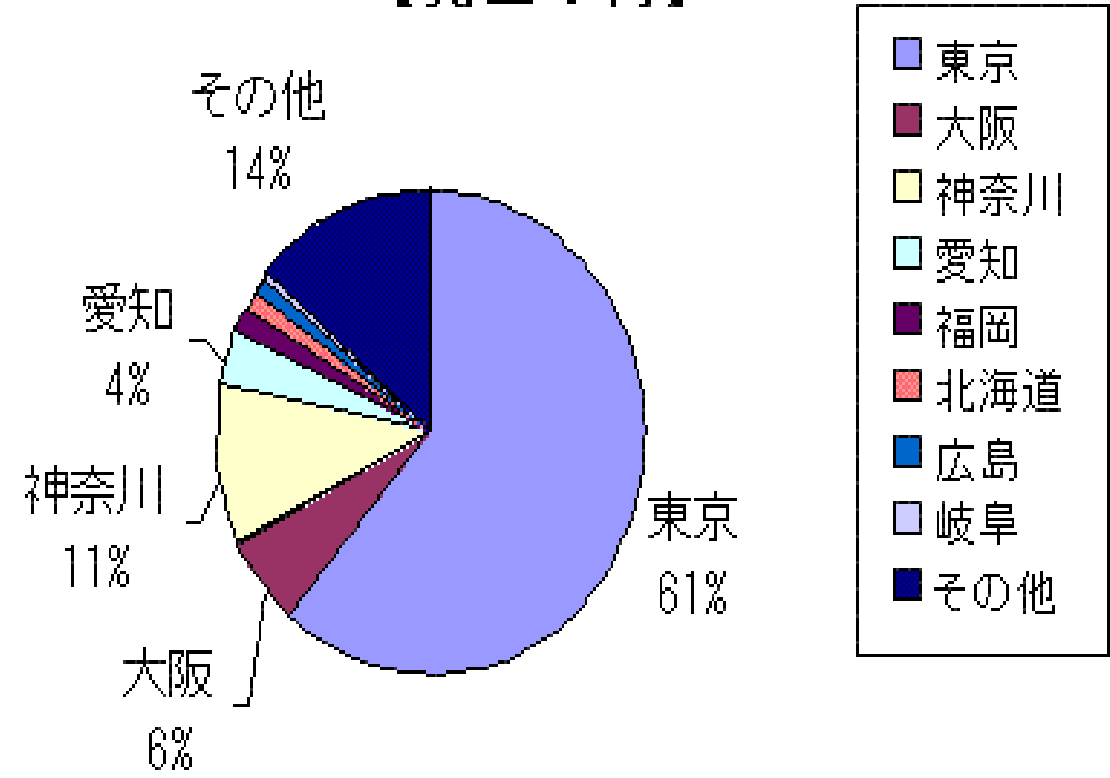
# ITベンダーの数と売上高の全国分布

◆全国に約7千社と言われるITベンダー（情報サービス業に携わる事業所）の30%が東京に集中、半数以上が大都市圏に集中。また売上高では大都市圏で80%を占める。

【事業所数】



【売上げ高】



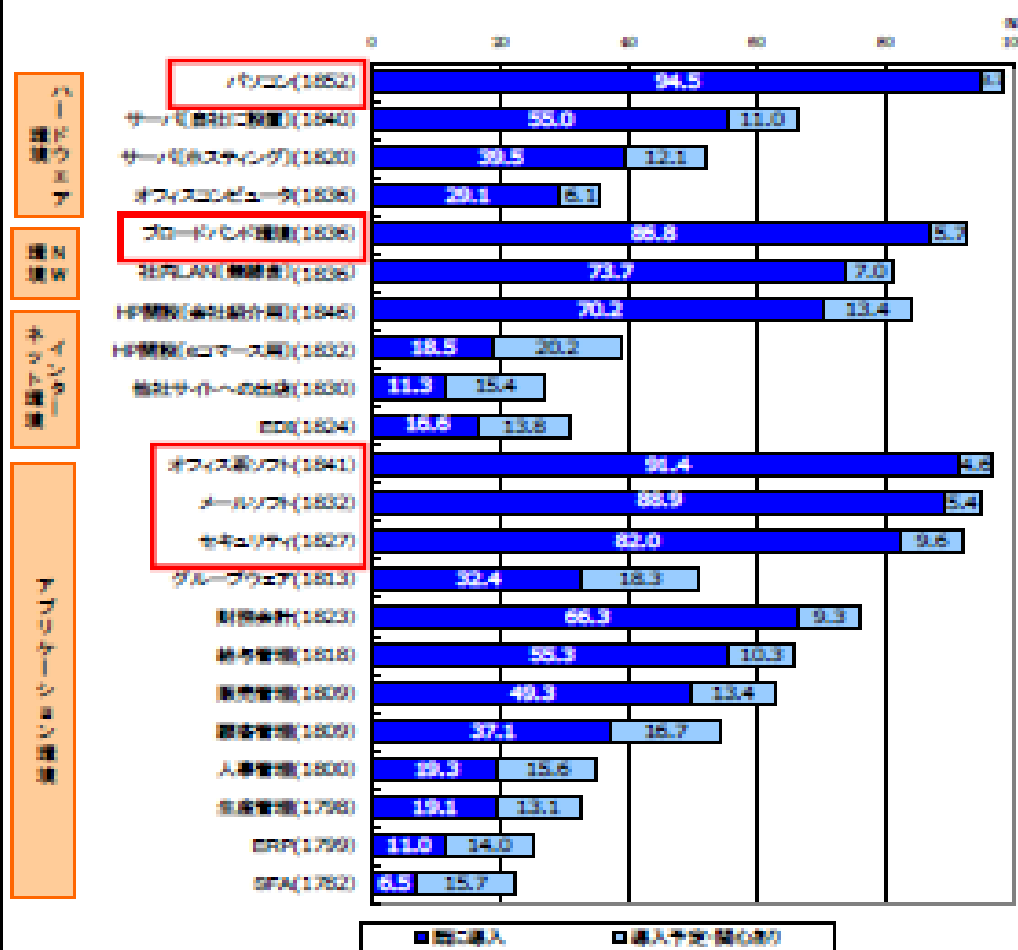
- 東京
- 大阪
- 神奈川
- 愛知
- 福岡
- 北海道
- 広島
- 岐阜
- その他

経済産業省の特定サービス産業実態調査(平成16年11月実施、平成17年11月発表)



中小企業へのパソコンやインターネット等の導入自体は進んでいるものの、それ以外で規模による導入率の差が大きくなっている。具体的には、「パソコン」「ブロードバンド」「オフィス系ソフト」「メール」「セキュリティ」の普及は高いが、財務会計、給与管理など業務用ソフトの面では、従業員数20人付近に、ひとつのIT普及の壁がみられる。

【Q2-1-1】IT導入率(全体)



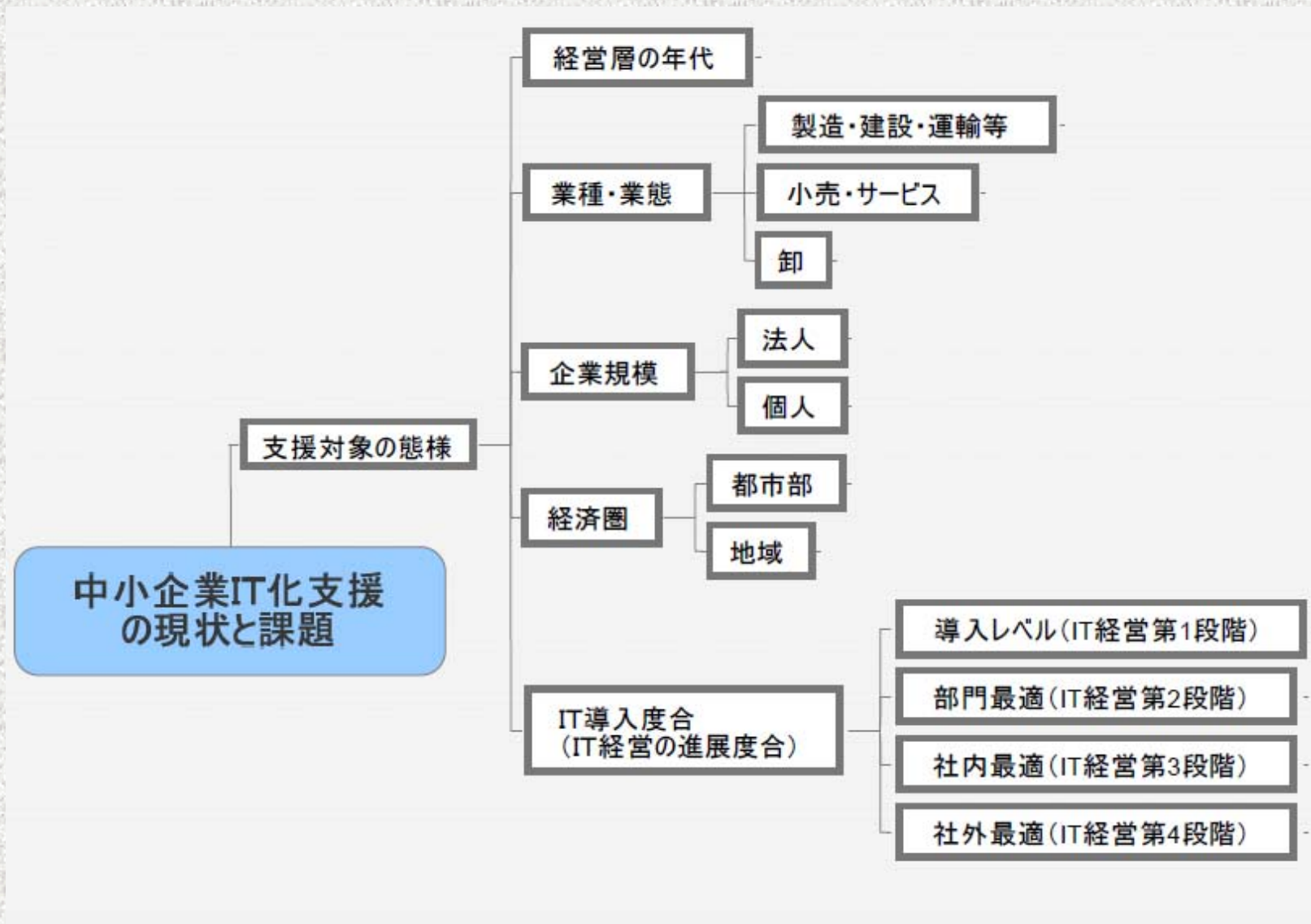
【従業員数別IT導入率】

	20人未満	20人～49人	50人～99人	100人以上
パソコン	91.8	95.6	96.7	97.3
サーバ(自社に設置)	30.1	60.2	75.0	86.8
サーバ(ホスティング)	28.7	42.8	46.0	54.1
オフィスコンピュータ	17.5	34.3	34.0	45.2
ブロードバンド回線	80.2	90.1	92.7	92.8
社内LAN(無線LAN)	57.0	81.9	84.7	92.3
HP接続(会社紹介用)	55.0	75.7	80.1	89.3
HP接続(eコマース用)	18.2	18.5	18.9	18.9
他社サイトへの出店	10.7	10.2	12.6	12.4
EDI	7.6	16.6	23.2	30.6
オフィス系ソフト	86.8	93.4	97.3	94.7
メールソフト	85.0	90.4	93.3	92.2
セキュリティ	74.8	82.9	89.0	90.9
グループウェア	16.7	31.9	38.5	61.5
財務会計	49.4	70.7	83.2	84.4
給与管理	27.5	69.6	81.1	79.9
販売管理	37.3	54.4	54.4	65.6
顧客管理	30.1	38.4	42.8	46.2
人事管理	7.4	17.8	23.5	42.9
生産管理	10.2	19.3	25.7	32.6
ERP	5.1	12.4	14.0	19.6
SFA	2.7	6.6	5.5	15.1

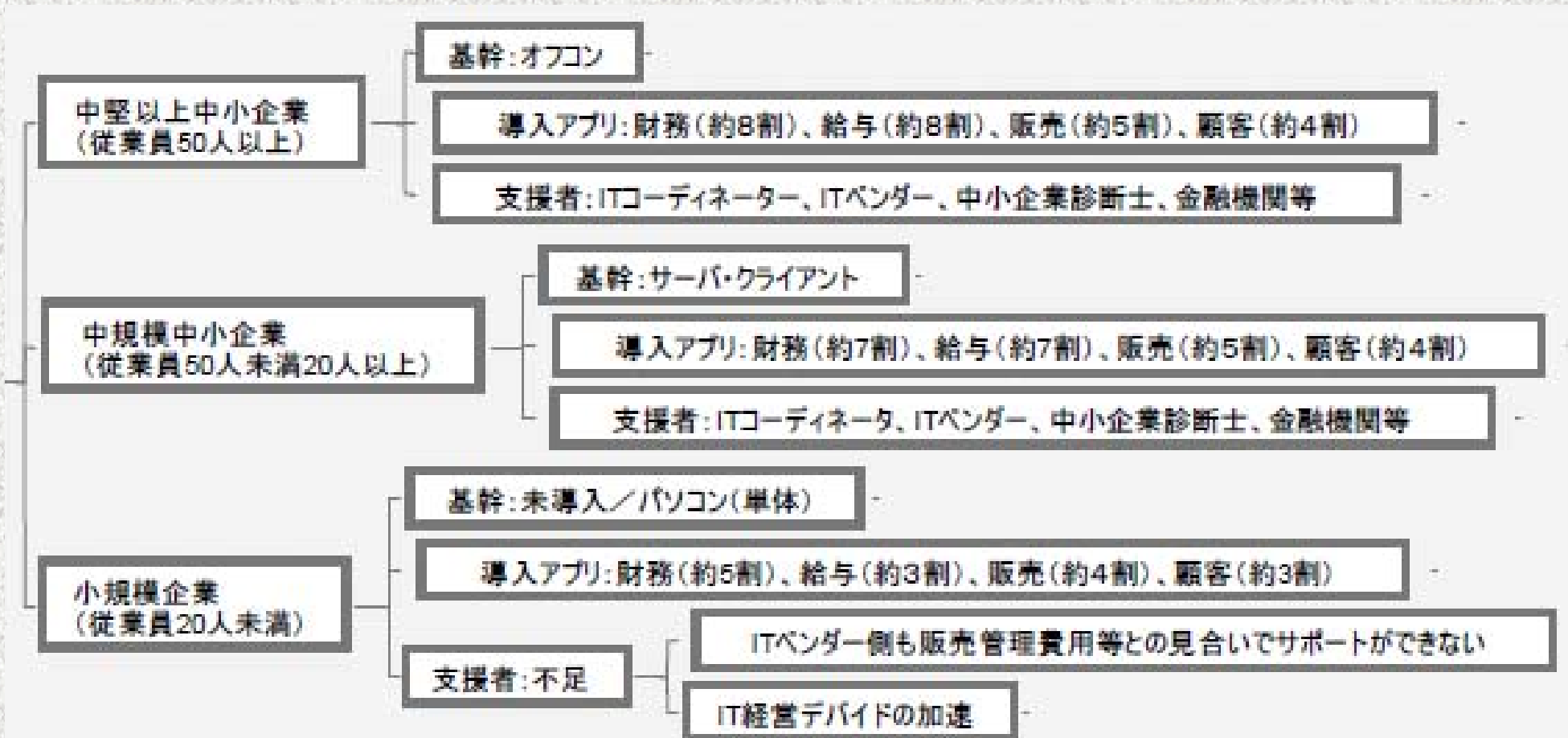
■ 75%～100% ■ 50%～74.9% ■ 25%～49.9%

出典: 中小企業のIT活用に関する実態調査(経済産業省・IPA・商工会議所の協力による)

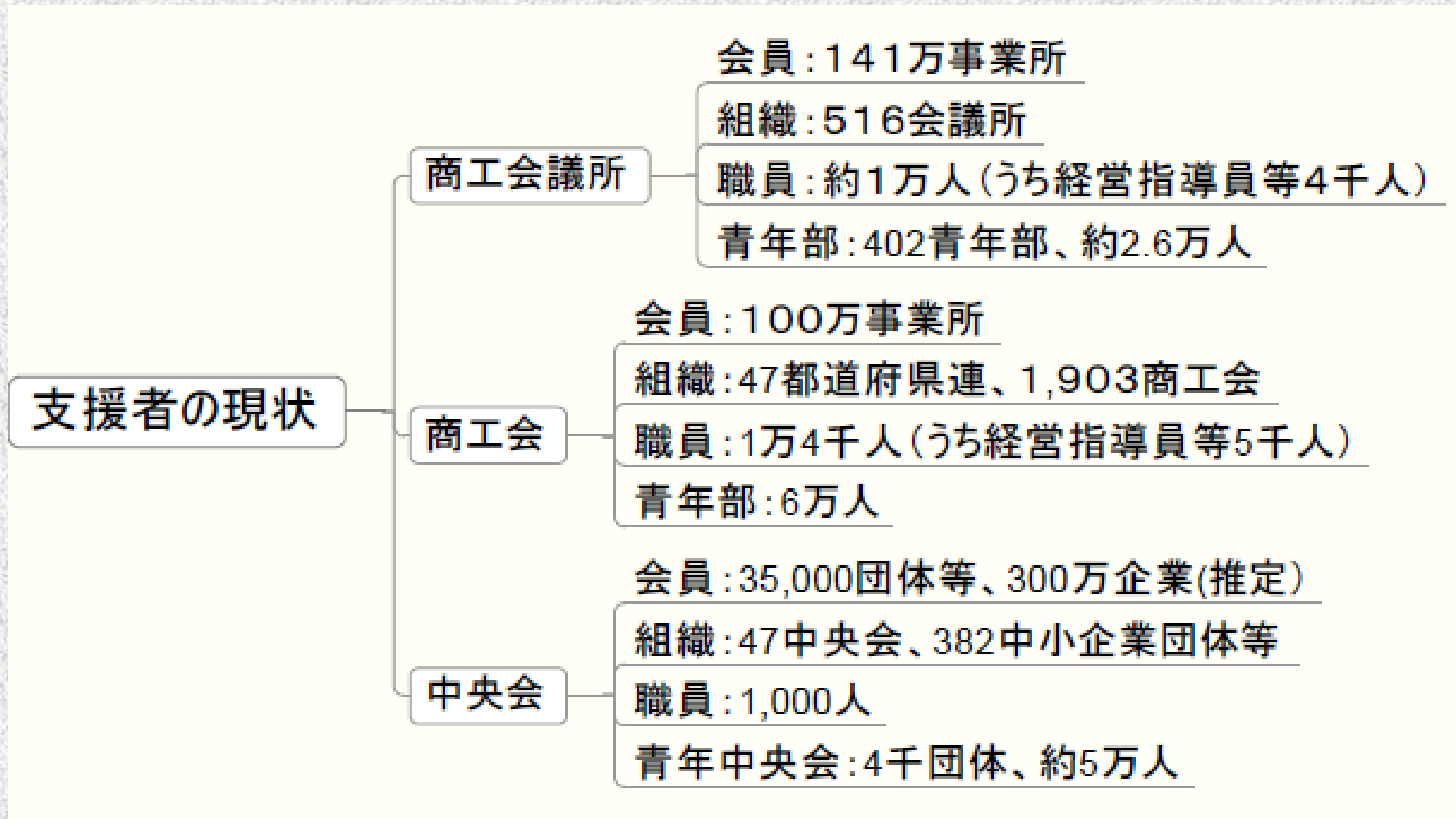
# 【中小企業の態様】



# 【IT化の現状】



# 【支援者の現状】



# 中小企業の果たす役割

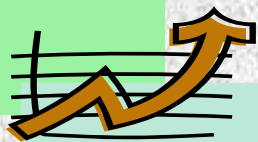
- ▶ 産業活力や地域経済を支える重要な担い手
- ▶ 雇用創出の面からも極めて重要な存在

だからこそ……

中小企業の活力強化  
地域産業の活性化

絶え間ないイノベーション  
(勇気ある挑戦)

ICTを活用  
した経営



日本経済の回復  
持続的な経済成長

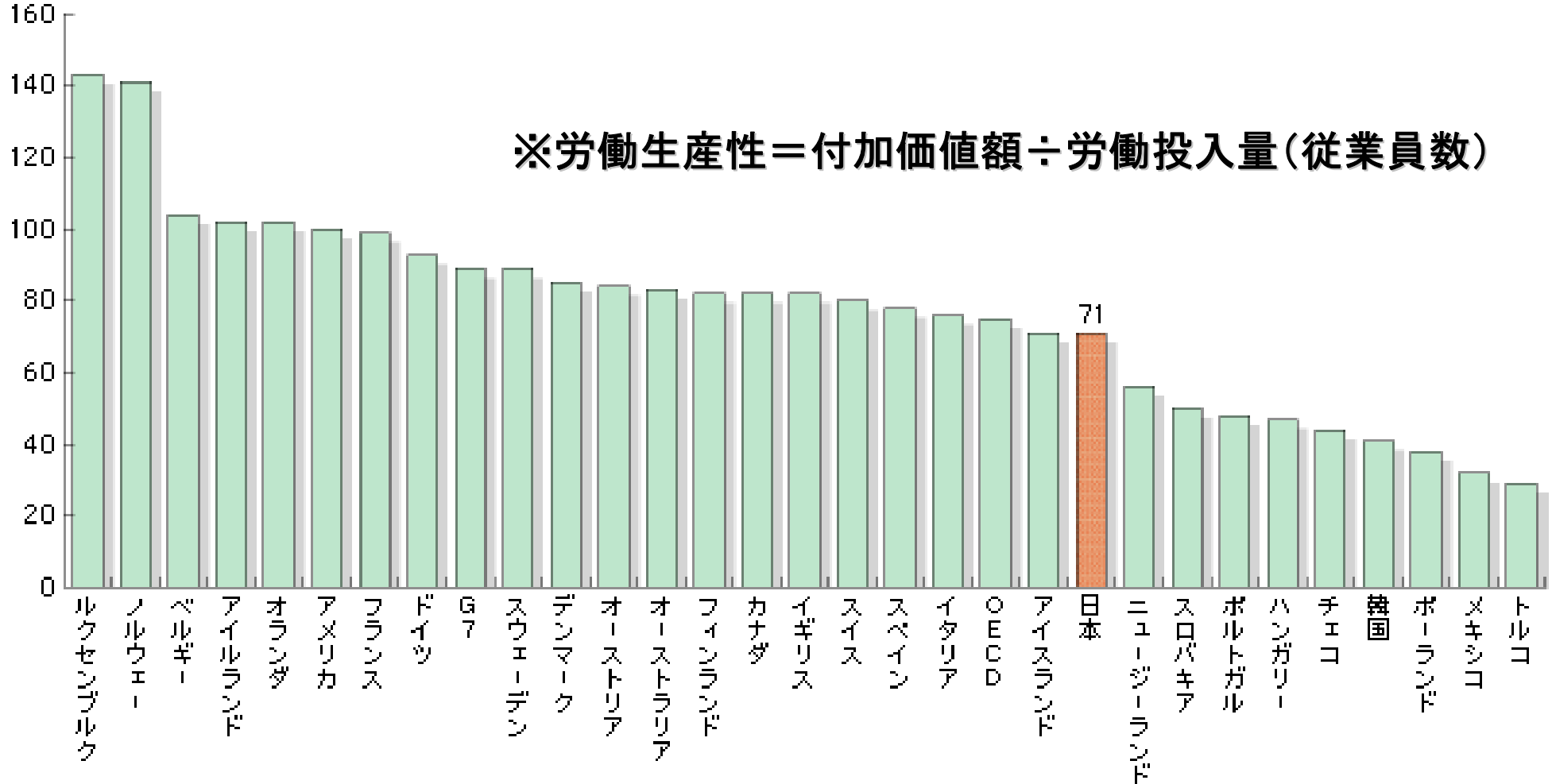
## 2. 大企業と中小企業の 生産性比較

# 日本の労働生産性の現状と国際比較

◆日本の労働生産性は第20位、米国の7割程度、G7平均より低い

(アメリカ=100)

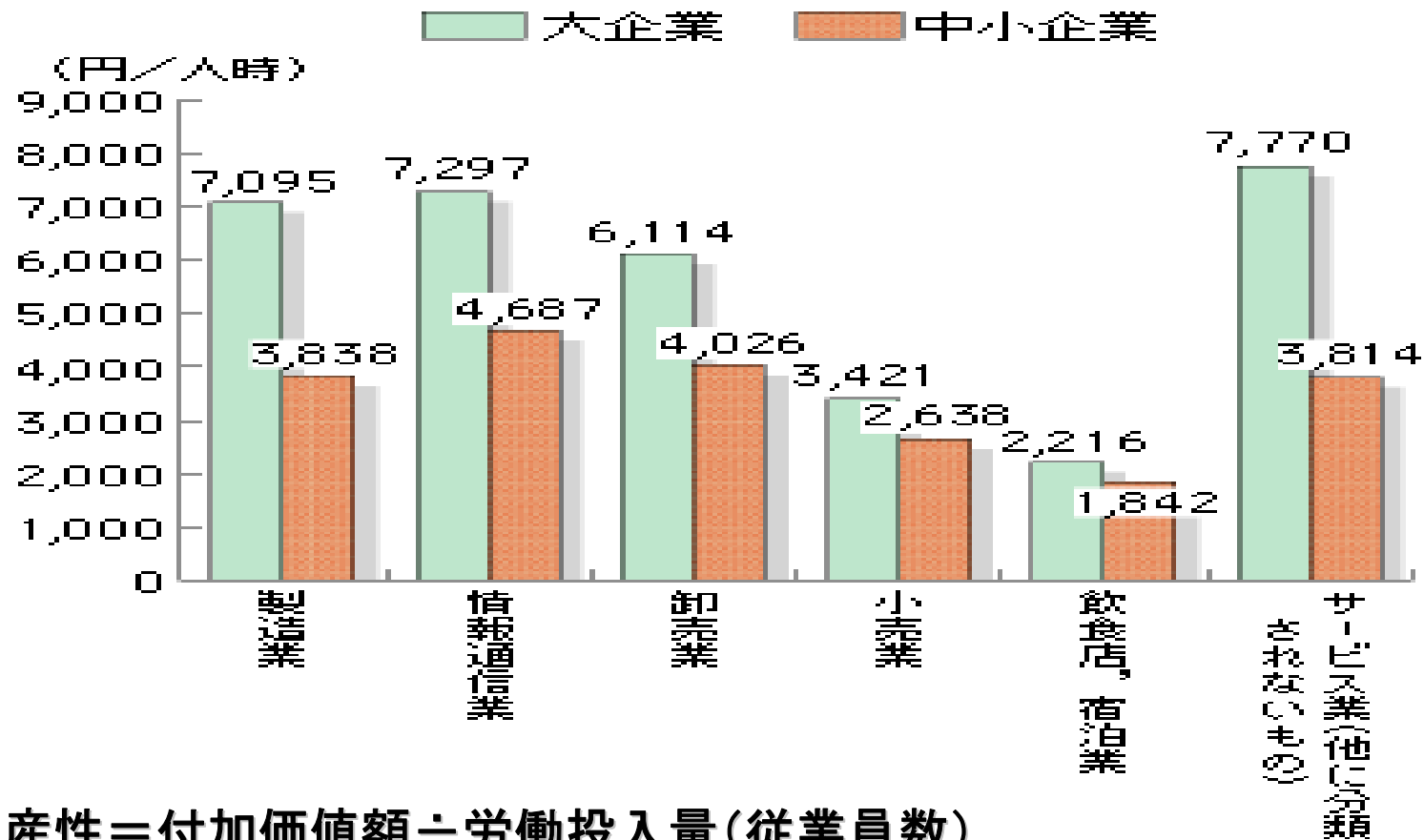
※労働生産性＝付加価値額÷労働投入量(従業員数)



資料：OECD「Productivity Database」より中小企業庁作成

# 大企業と中小企業の生産性比較

◆大企業に比べて中小企業では労働生産性の水準が低い

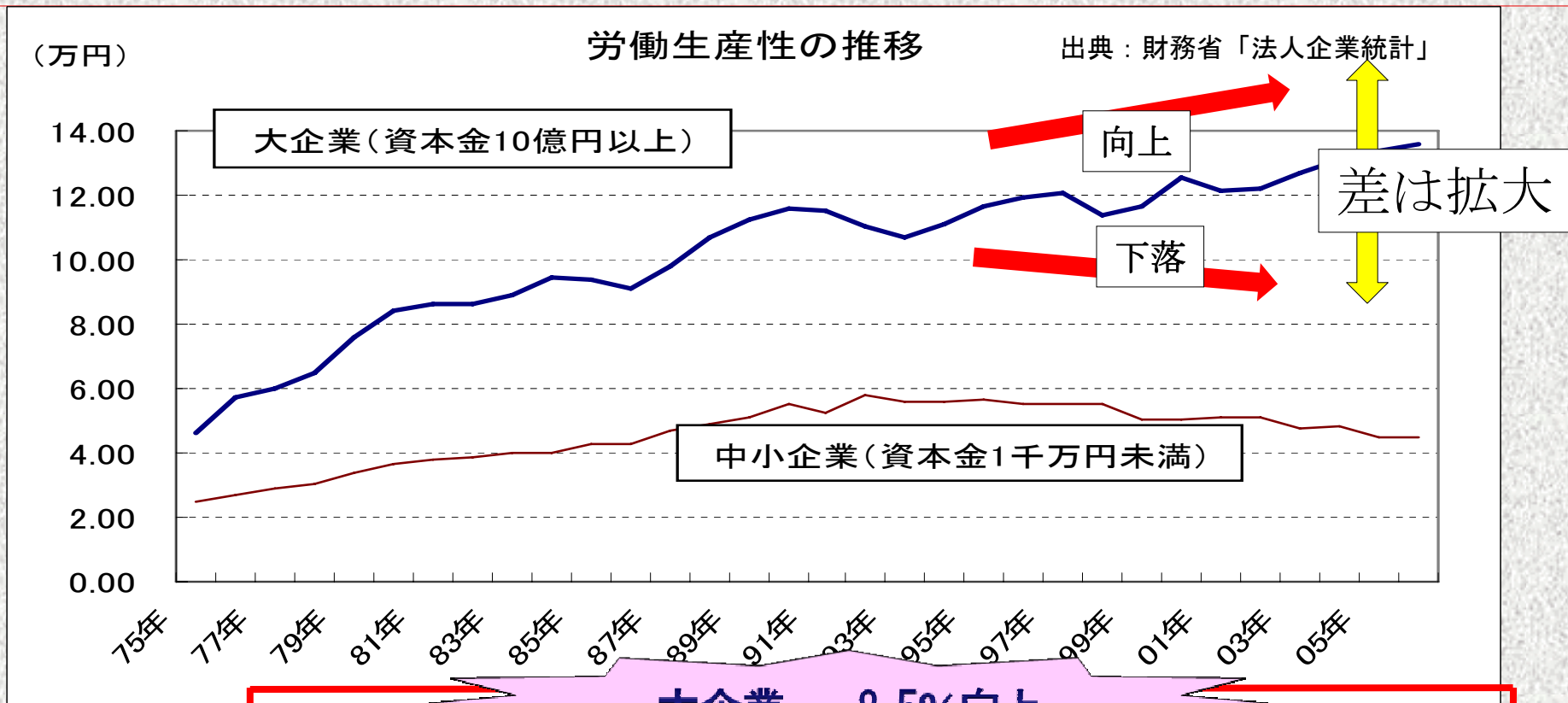


※労働生産性＝付加価値額÷労働投入量(従業員数)

資料：経済産業省「企業活動基本調査」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」再編加工

(注) 2005年度における労働時間1時間当たりの付加価値額を示している。





**大企業 : 8.5%向上**

(単位:万円)	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
大企業	12.53	12.13	12.22	12.72	13.09	13.36	13.60
中小企業	5.05	5.10	5.09	4.79	4.86	4.50	4.46

**中小企業 : 11.7%下落**

# 3. 商工会議所における 地域再生への取り組み

# 商工会議所とは

◆総数：516商工会議所

◆総会員数：141万社

## ◆商工会議所とは

- 商工会議所法に基づく特別認可法人
- 会員組織だが、小規模事業者を対象とした経営支援事業では会員や非会員にかかわらず、事業活動を展開している

## ◆地域総合経済団体

- (1) 地域性—地域を基盤
- (2) 総合性—会員はあらゆる業種・業態の商工業者で構成
- (3) 公共性—組織や活動などの面で強い公共性を持つ
- (4) 国際性—世界各国に商工会議所が組織されている



# 商工会議所の取り組み例

## 観光振興の推進

### ◆地域における「ニュー・ツーリズム」の展開

①「まちづくり」の視点に立って観光振興を推進

②広域観光や産業観光など新しい切り口を持つ「ニュー・ツーリズム」の振興に取り組む

③「観光立国」にふさわしい観光政策の実現

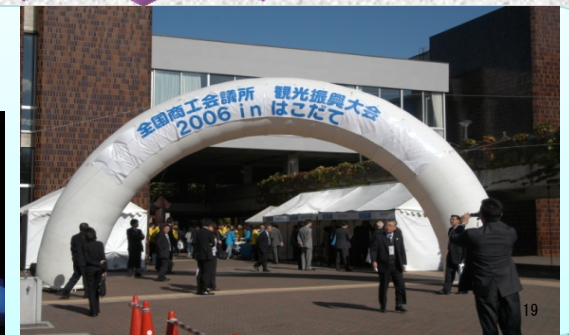
商工会議所が主体的に観光振興に取り組む

観光振興をまちづくり運動として進める

### 「全国商工会議所観光振興大会」を毎年開催

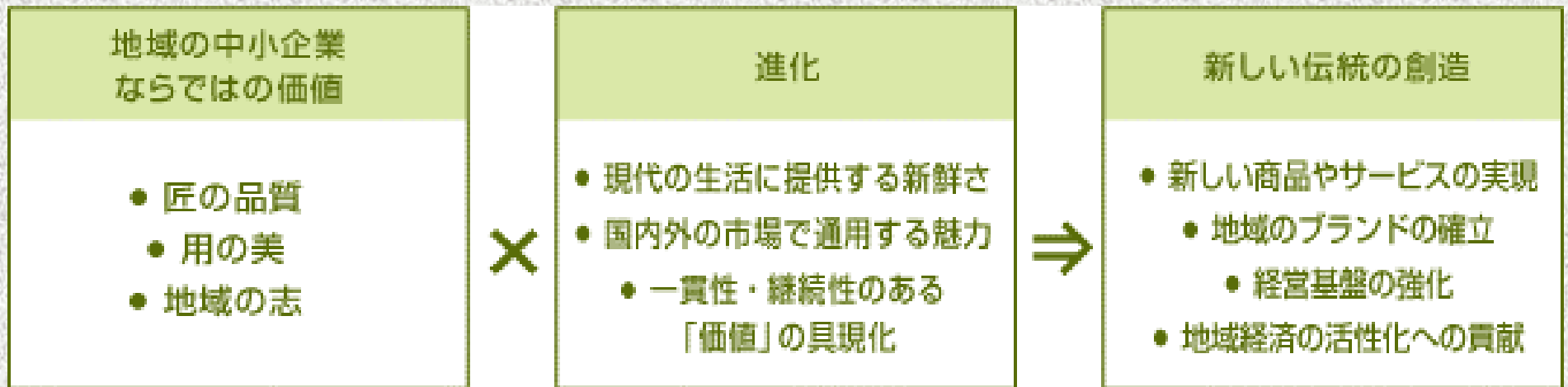
2004年 宇都宮(栃木県)  
2005年 倉敷(岡山県)  
2006年 函館(北海道)

2007年 浜松(静岡県)  
2008年 南九州  
(鹿児島・熊本・宮崎)



# JAPANブランド育成支援事業

地域が一丸となって、地域の伝統的な技術や素材などの資源を生かした製品等の価値・魅力を高め、「日本」を表現しつつ世界に通用する「JAPANブランド」を実現していこうとする取り組み



# JAPANブランド育成支援事業

## (例) 三河佃煮ブランディング戦略策定事業

実施主体：豊橋商工会議所（愛知県）

- ▶ 三河地域一帯は、味噌・醤油・みりん・酒などの醸造調味料の生産が盛んで、新鮮な小魚やあさが豊富に漁獲されることから、佃煮生産にとっては極めて有利な地域。
- ▶ 三河佃煮が持つ高い技術力と業界におけるポテンシャルを発信するため、三河佃煮ブランドとして広く普及するための具体的な戦略を策定。





地域の小規模事業者が地元の商工会議所等と協力・連携して、全国市場をターゲットに行う新たな特産品や観光資源開発の取り組みを、総合的に支援する事業

## 茅野商工会議所 寒晒し蕎麦復活再生推進会議



### 基礎データ

所在地：長野県茅野市  
塚原1-3-20

TEL：0266-72-2800

FAX：0266-72-9030

E-mail：

[miura@chinocci.or.jp](mailto:miura@chinocci.or.jp)

URL：

<http://www.chinocci.or.jp/>

### 関連リンク



厳冬の清流にさらす  
幻の“寒晒し蕎麦”復活！

### プロジェクト概要

江戸時代は将軍に献上していた「寒晒し蕎麦」を復活させ、日本一の蕎麦地域としてブランド化を図ります。また、製造技術の確立・研究・分析を行うとともに、そば祭り等のイベント、蕎麦振興を図る各種団体や組織との交流、各種メディアを通じたPR等を行います。

ご当地の  
ここがとっておき！



秋に収穫された寒晒しそば（蕎麦の実）を厳寒の冷たい清流に浸し、それを引揚げ天日と寒風に晒す作業

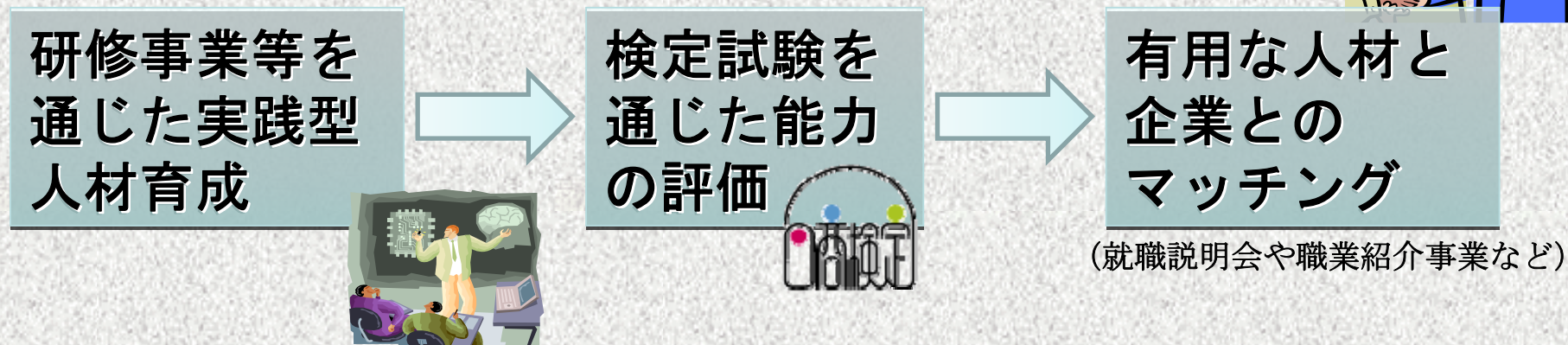


冷たい清流に10日～2

# 商工会議所の人材育成・活用事業



## (1) 人材育成から就職までワンストップ



## (2) 長年の歴史と実績、公的性格を有する日商検定

- ・ 半世紀以上にわたり、全国規模で統一基準により実施。
- ・ 日商と各地会議所の共催で12種類の検定を実施。
- ・ 商工会議所法に基づき実施、公的性格を有する。
- ・ 年間約80万人が受験。昭和19年創設時から平成19年度までの総受験者数は約7千万人、合格者数約2千万人。

※出典:「商工会議所の産業人材育成・確保事業への取り組みについてー産業人材小委員会中間報告書ー」



# 商工会議所の人材育成・活用事業

## 地域中小企業の人材育成、IT利活用支援

学習コンテンツ

資格試験

学習環境、機会

Eラーニングの提供

「ネット試験」の拡充

認定講師による学習支援

20年度  
本格稼働



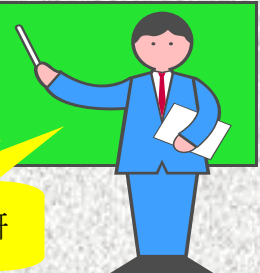
18年度  
本格稼働



- ・電子会計実務検定試験
- ・EC実践能力検定試験
- ・日商PC検定試験
- ・ビジネスキーボード認定試験

平成4年～  
日商マスター制度  
各種講師養成研修

19年度  
IT経営入門研  
修



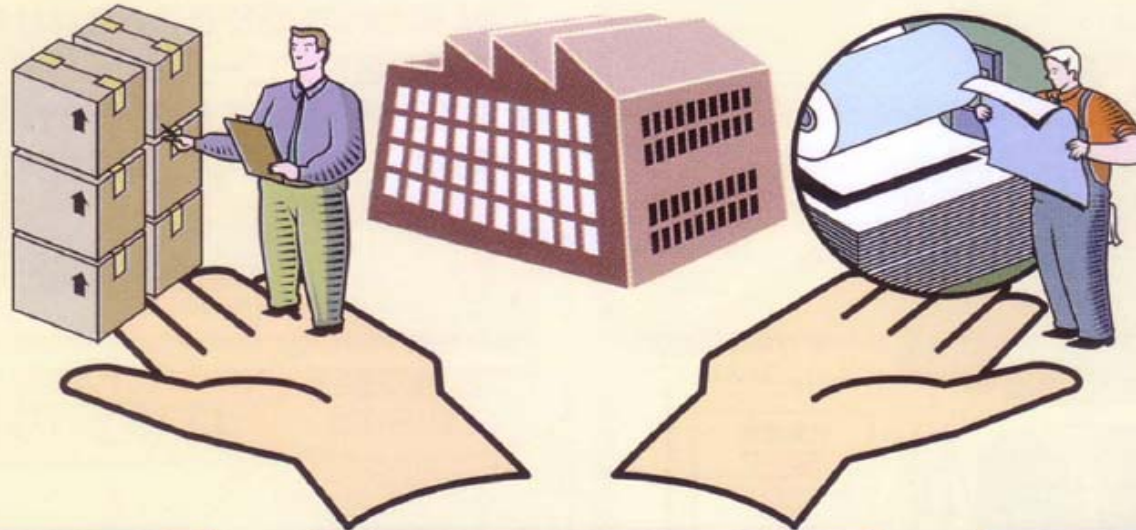
全国の「学習センター」(約1800会場)においてワンストップで提供

# I T 経営応援隊事業

経営革新

中堅・中小企業のIT経営の導入を促進

生産性向上



## 研修事業



- ・ 経営者研修
- ・ C I O 育成研修  
など

## ベストプラクティスの 収集・普及事業



- ・ 中小企業IT経営  
力大賞
- ・ インターネット  
による情報提供
- ・ 事例発表  
など

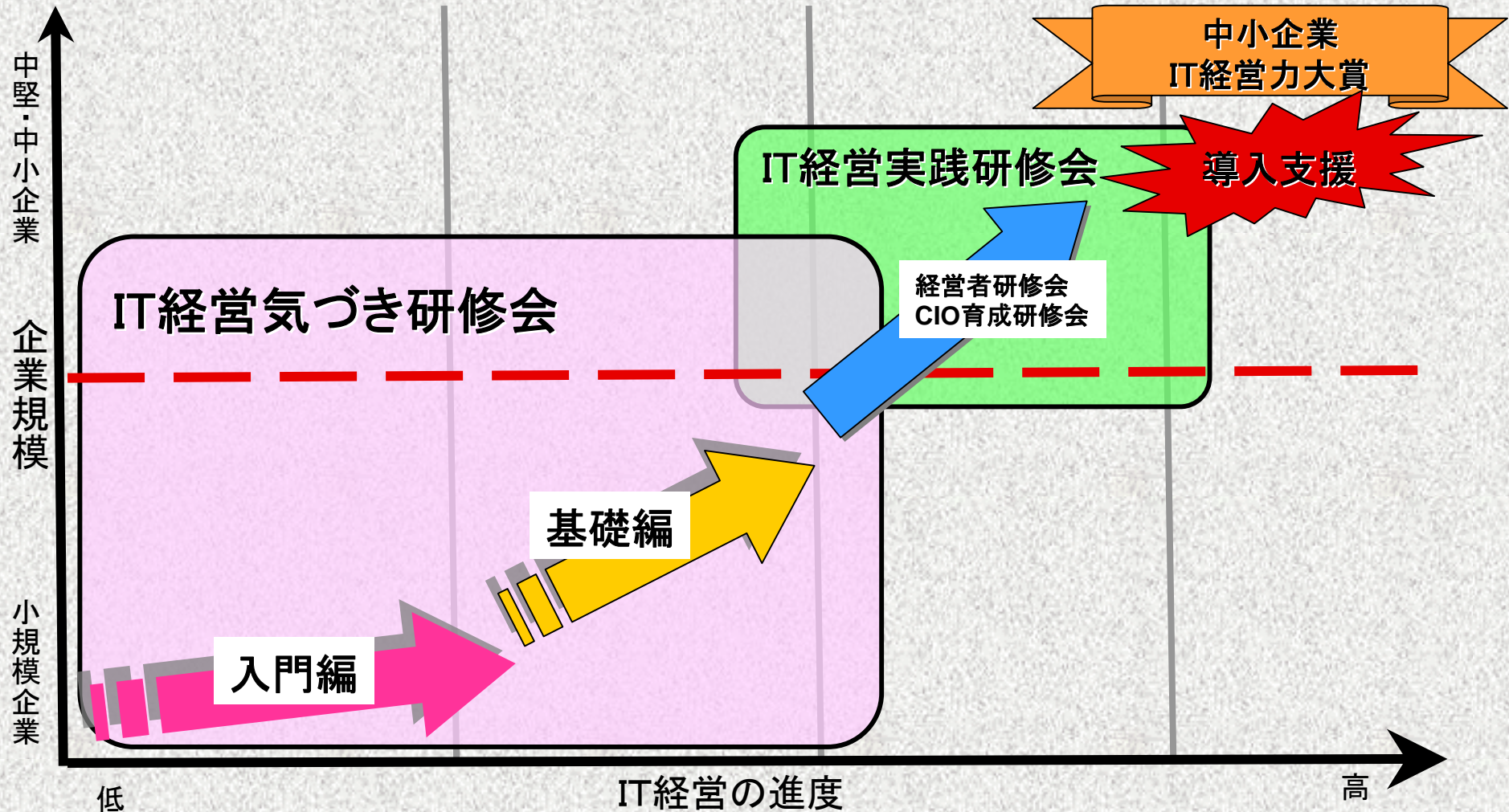
## 地域連携 支援事業

ITコーディネータ、  
ITベンダー、金融  
機関等の民間支援  
機関等が連携して  
企業のIT化の支援  
活動を促進



# 研修会事業の展開イメージ

- 第1段階**  
情報システムの導入
- 第2段階**  
情報システムを部門内で活用
- 第3段階**  
情報システムを部門を越えて活用
- 第4段階**  
情報システムを企業を越えて活用



# 【IT経営応援隊における研修会の概要】

	IT経営気づき研修会	IT経営実践研修会
実施主体	主催：日商 共催：各地商工会議所・商工会・中央会。 全国で215カ所実施	全国公募に応募した実施機関の中から審査を経て、「経営者研修会」は53機関（105回、1,104名）、「CIO育成研修会」は6機関（6回）を採択
研修対象	小規模事業者を中心とする中小企業経営者等	中小企業経営者等
講師	ITコーディネータ、日商マスター等	ITコーディネータ、中小企業診断士等
趣旨	IT経営への“気づき”をもたらす	実践でIT経営に必要な成果物（経営戦略企画書など）を作成する
コース	①入門編 ②基礎編	①経営者研修 ②CIO育成研修会

# 【IT経営応援隊気づき研修会の実績】

種 別	開催件数	受講者数	1件当たり平均 受講者数
入門編	157	2,093	13.3
基礎編	58	708	12.2
計	215	2,801	13.0

## 【実施機関別内訳】

種別	種 別	開催件 数	受講者数	1件当り平均 受講者数
日本商工会議所	入門編	99	1,272	12.8
	基礎編	46	537	11.6
	計	145	1,809	12.5
全国商工会連合 会	入門編	43	583	13.6
	基礎編	—	—	—
	計	43	583	13.6
全国中小企業団 体中央会	入門編	15	238	15.8
	基礎編	12	171	14.2
	計	27	409	15.1

# 4. 地域再生に求められる ものは？

# 地域再生は“人づくり”から！

地域には「人」「モノ」  
「カネ」「マーケット」  
が不足している



◇ビジネスある処に「人」は集まる  
◇「人」の集まる処にビジネスが  
発生する

まずは…

**“人づくり”が重要**

- ① 絶え間ないイノベーションに『挑戦する力』
- ② 自分たちの「まち」をどうしたいか、ストーリーを『伝達する力』
- ③ 「人」「人」（ひとびと）を『巻き込む力』

商工会議所の役割

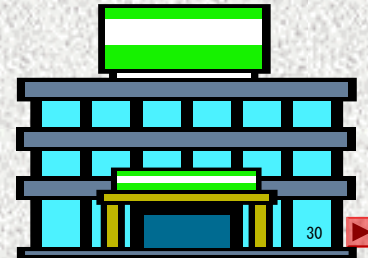
大学など



商工会議所

橋渡し

地域の企業など



# 5. ITコーディネーターへの期待



# 政策委員会意見書「『わが国のIT革命の推進と中小企業のIT化支援』について」

日本商工会議所では平成12年7月17日、東京商工会議所と共同で、中小企業のIT化支援の際の指導・助言を行えるパートナーとして、ITコーディネーター制度の早期実現のための意見書を公表。

## 【以下、意見書より抜粋】

「また、中小企業者が戦略的な情報化投資を立案するに当たって、的確な指導・助言を行えるパートナーの育成・確保が重要であり、現在政府で検討されているITコーディネーター制度を早期に実現されたい。

さらに、日本商工会議所では、中小企業のIT化について気軽に相談に応じ、必要があればITコーディネーターにつなぐなどの活動を行う“ITヘルパー制度”（大企業や情報関連産業の退職者を活用）の仕組みを検討しているが、政府は、中小企業支援の中心的役割を担っている全国300カ所の地域中小企業支援センター等にITヘルパーを配置するなど、体制強化を図られたい。」

# 【IT新改革戦略】

## 第3回「IT戦略の今後の在り方に関する専門調査会」

### についての追加意見

平成21年3月9日

東成エレクトロビーム株式会社

代表取締役社長 上野 保

### 1. デジタルジャパンに対するコメント

- すべての組織や機器が繋がるデジタルネット社会に対応出来るよう、特に小規模事業所や中小企業に対してのリアル対応のデジタルサポーターを養成する必要がある。
- その為には、全国商工会議所や商工会等の職員や非正規雇用者やテレワーカー等をデジタルサポーターとして養成し、雇用確保すると同時に、全国各地できめ細かな支援を行う。

## 【IT新改革戦略】

- 電子商取引サービスを組み込んだ小規模・中小企業への J-SaaS 普及をはかると同時に、中堅・大企業側からの接続・発注も同一プラットフォームで行われるよう促進していく。
- ネットを通じての電子商取引を実施する場合には、利用機器の無償貸与や消費税軽減などのインセンティブを与え、短期間で FAX 利用からデジタルデータ利用に移行出来るよう、時限立法で後押しする必要がある。
- 企業の電子決済に関して、都銀・地銀・信金等のインターネットバンキングがバラバラである。J-SaaS などのプラットフォームと金融機関との共通プラットフォーム構築が必要である。

(本資料は、専門調査会ホームページより掲載)

## 【ITコーディネータ協会と日本商工会議所との連携】

平成18年8月

ITCA業務開発・広報委員会委員長の西岡郁夫氏と主要商工会議所情報担当部長との懇談会開催

平成18年12月～平成20年3月

IT経営キャラバン隊（マイクロソフト、ITCA、日本商工会議所等12団体が発起人、経済産業省等の後援）

平成19年9月～20年1月

「1日経営者研修会」を全国にて140回開催

平成20年6月～21年3月

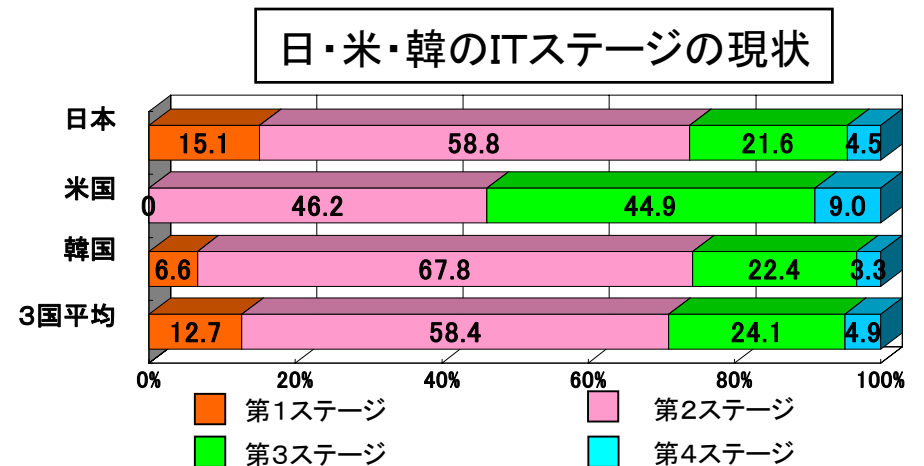
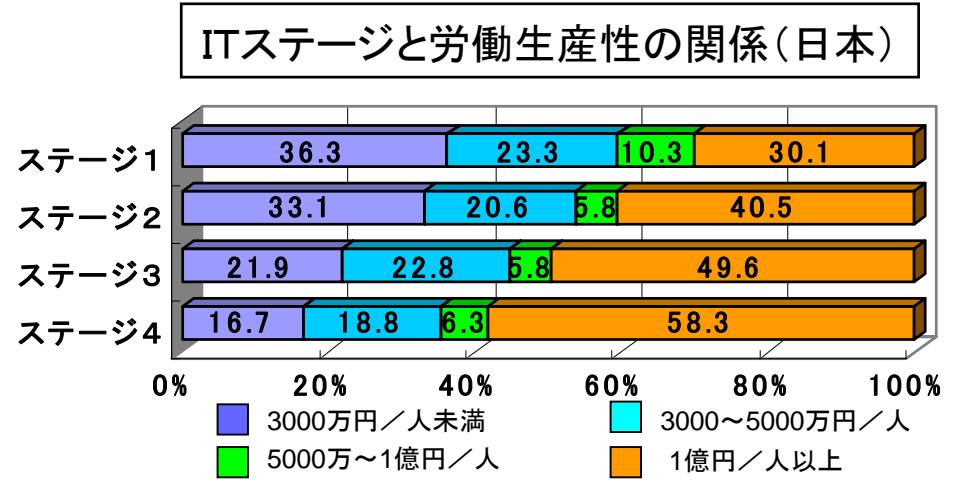
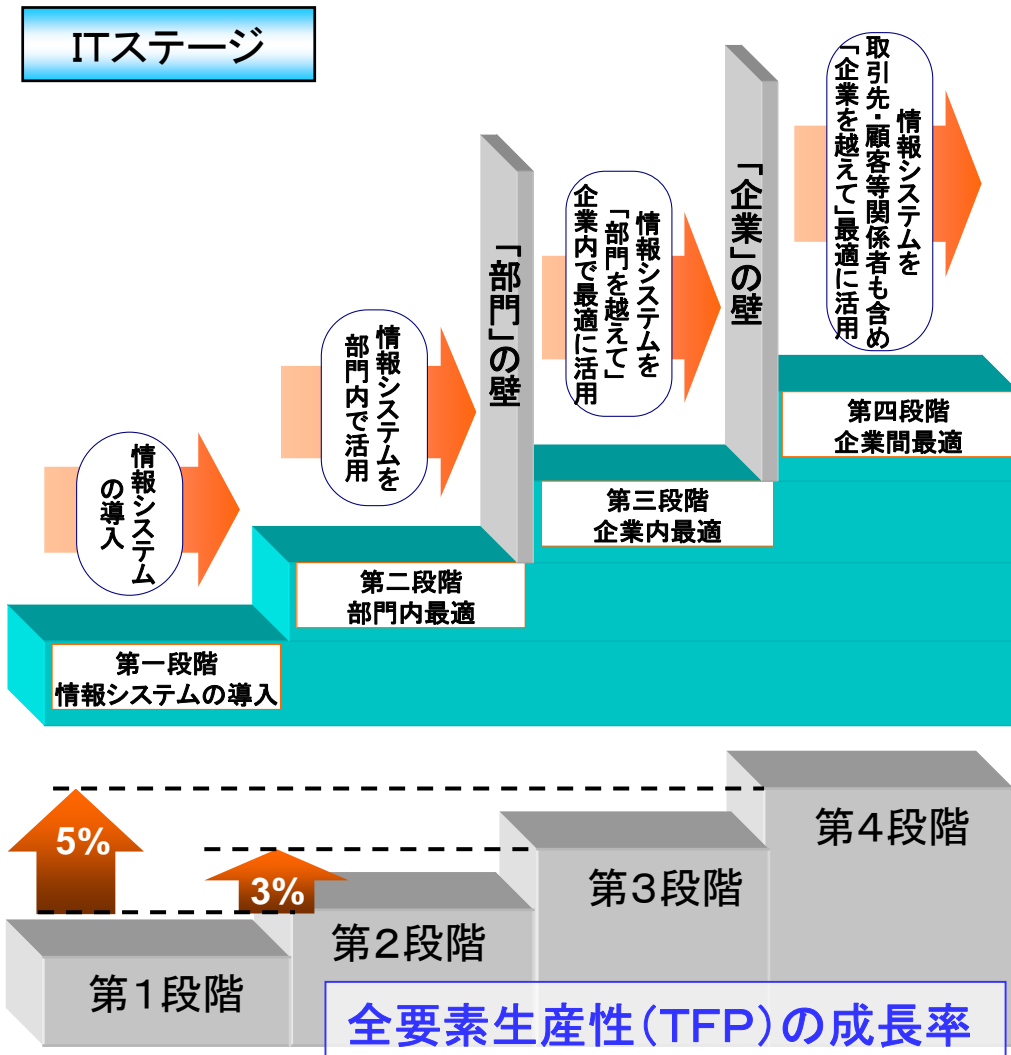
「気づき研修会」を全国にて215回開催

## 【商工会議所平成21年度事業（予定）】

- 「IT経営気づき研修会」（METI）
- J-SaaS普及セミナーの開催（METI）
- 「小規模企業経営支援情報・金融連携事業」（中小企業庁）  
～全国連「ネットde記帳」による自計化～
- 地域力連携拠点事業（中小企業庁）
- 情報セキュリティ（METI／IPA） 等

### 3. 企業におけるIT利活用のステージと生産性の関係

- IT利活用のステージが高い企業ほど生産性は高い。
- 我が国企業の多くはITステージは部門内最適にとどまる。 **米国は企業内最適**



(出所) 経済産業省「『IT経営力指標』を用いた企業のIT利活用に関する現状調査」(平成19年3月)

## 【中小企業のパートナーとして】

- 「壁」をブレイクスルーするITコーディネータ
- 中小企業経営者にとってのITコーディネータとは？  
～演壇をおりて、経営者の横に立ち、同じ目線で～
- 経営者の目線に、自分の目線をシンクロさせる  
⇒経営者の方が見ている「もの」を一緒に見る  
⇒経営者の話に耳を傾け、理解する
- 経営者の方に自分の「言語」が理解されているか？  
⇒「ITのプロ」<「経営のプロ」
- 中小企業経営者は一人のアーティスト  
⇒ある編集者は「一つの事を実現するため百回の頼まれ事をやる」  
⇒「実験100回で1回成功」と「訪問100軒で1件成約」の違い  
⇒コンサルティングの前に信頼確保を。

## 【結び】

- 日本商工会議所及び商工会議所は今後とも、中小企業のIT経営の普及に尽力して参りたいと存じますので、ITコーディネータの皆様のご協力をお願い申し上げます。
- ご清聴ありがとうございました。

